

オーサースカフェ

申込不要・無料セミナー！

12月12日（土）14～15時

「第九」と歩んだN響100年

元玉川大学 芸術学部音楽学科 教授
千葉大学 非常勤講師・早稲田大学 エクステンションセンター 講師

野本 由紀夫 氏



写真：玉川学園創立95周年記念 玉川の集い 指揮：野本由紀夫 （提供協力 学校法人玉川学園）

一昨年（2024年）、ベートーヴェンの交響曲第9番、いわゆる「第九」は世界初演から200年を迎えました。今や、世界でもっとも「第九」を演奏し、享受している国が日本です。なかでも、今年創立100年を迎えたNHK交響楽団（N響）は、日本における「第九」受容に最大の貢献を果たしてきました。この講演ではN響のあゆみも踏まえつつ、「第九」の演奏史を振り返ります。この100年間に「第九」の演奏スタイルがどのくらい変化したのか、ごく一部ですが聴き比べもしてみます。さらに今年の「第九」の聴きどころもご紹介しましょう。

ボーノ相模大野サウスモール3階
ユニコムプラザさがみはら ロビー2 にて

お問合せ ユニコムプラザさがみはら 電話 042-701-4370